

3期 賛助会員・寄付者の皆さま (敬称略)

Ken Nishikawa	梶 明 子	下 田 智 子	針 谷 順 子	山 上 明 子
青田 亜希子	金 井 俊 潔	春藤 かづ子	平 田 浩 一	山 上 悠 介
赤 川 義 之	兼 重 崇 子	正坊地 雅彦	平 野 澄 子	山 岸 正 周
阿久津 考功	北 川 啓 子	末 富 光 子	深 野 せ き 子	山 下 晴 子
浅野 加津子	北 村 毬 子	鈴 木 達 也	藤 澤 恵 子	山 田 裕 子
浅見 京子	木 原 雅 子	角 倉 英 子	藤 澤 良 子	山 中 昇
浅見 英男	木 原 雄 一 郎	関 口 知 宏	藤 野 篤 子	山 本 拓 司
足立 哲朗	京 極 悦 子	園 江 治	藤 原 知 子	横 井 晶 子
足立 己幸	清 宮 孝 子	平 亜 里	船 岡 七 穂	吉 川 真 知 子
阿 部 大 樹	工 藤 綾 子	高 須 照 美	古 米 弘 幸	吉 田 秀 男
五十嵐 薫子	窪 田 征 夫	高 橋 千 恵 子	堀 木 ゆ う 子	吉 村 磯 孝
池 上 信 幸	久 米 隼	竹 内 茂 子	牧 田 好 江	渡 辺 尚 子
居 駒 洋 子	栗 原 和 子	竹 口 ひ かり	松 尾 尚 美	
石原 三樹雄	栗 本 昌 英	竹 口 裕 子	松 田 梓	
伊 藤 洋 子	黒 川 恵 央	竹 谷 昭 治	松 田 美 砂 子	
岩 井 英 彦	黒 崎 葉 月	田 中 克 子	松 本 晴 恵	
岩田 由美子	古 賀 美 樹	田 中 淳 子	松 本 由 佳	
岩田 鍊志郎	小 島 恵 美 子	田 中 久 子	水 谷 み つ る	
岩本 彩那	小 関 稔	辻 明 典	三 原 淳	
上 野 文 子	小 林 恵 美 枝	土 屋 拓 郎	宮 内 理 栄 子	
植松 智恵子	小 松 静 枝	寺 島 京 子	宮 川 雄 一	
海老原麻里子	小 松 真 美	寺 本 恵	明 珍 崇 彦	
太 田 純 平	小 松 連 三	中 村 典 子	望 月 和 子	
大 谷 文 子	五 島 朋 幸	中 村 祐 輔	望 月 美 希	
大津 万喜子	佐 々 木 啓 子	永 木 幸 子	森 安 英 憲	
大野 智史	佐 々 木 幸 司	並 木 喜 一	矢 崎 由 美	
大野 伸子	笹 本 健	成 川 有 一		
大野 寛	佐 藤 一 樹	新 村 光 子		
小 川 慶 子	佐 藤 希 代 美	西 野 光 枝		
小 川 苑 子	佐 藤 泰 雄	沼 野 隆 子		
小 川 雅 恵	鮫 島 正 純	野 澤 満 理 子		
沖田 由紀子	澤 入 利 夫	萩 原 葉 子		
長 慎 吾	柴 田 愛 乃 之	蓮 香 美 園		
小野間 淑乃	柴 田 保 子	波 頭 洋 子		
柿 沼 浩 三	下 田 尊	羽 田 美 佳 子		

ほか、たくさんの
皆さまより賛助・
寄付をいただいで
おります。

NPO 法人 天使のおもちゃ図書館はばたき
温冷経絡療法研究会 会長 鳥井正義
(株) 埼京エンジニアリング 金安 敦
(株) 清優社 代表取締役 太田 純
株式会社 日本デイケアセンター
東京母子愛育会 保育園
マウント・バーノンの風

助成金・ご支援をいただいた皆さま (敬称略・順不同)

新宿区社会福祉協議会 地域ささえあい活動助成金 (赤い羽根・歳末たすけあい共同募金) ……講師謝金
新宿区社会福祉協議会 備品整備・施設整備 (株) 日本財託助成金 ……視線入力装置・ノートパソコン・
ハードディスク
(株) エムアイエス mammacio ……ホームページサーバー・ドメイン代他
新宿区民オペラ ……本公演・ゲネプロ招待
花岡宏晃 ……オリジナル楽曲

ご寄付のお願い

NPO 法人こつこつは、皆さまのご寄付により支えられています。障害があっても見た目
判断されず、誰もが人として意思を尊重される社会の実現のため、コロナ禍での活動の形態を
模索していきます。ご無理のない範囲で応援をいただけましたら幸いです。

NPO 法人こつこつ 3期 (2019年6月～2020年5月) 事業・決算報告書



ご挨拶

皆さまいつも支えて下さってありがとうございます。僕たちのように障害を持っていても適切なコミュニ
ケーション方法があれば、自分の意志や考え方を表現する事が出来ます。

第3期前半は、コミュニケーション支援に関する (生涯学習・習得活用・普及啓発に関する) 事業を行
いました。後半は、コロナ禍の状況で僕たちは皆で集まって活動する事が出来なくなってしまいました。
どうすれば人と人との繋がりを持てるか、方法を模索してきました。その中でzoomを使い、インターネ
ットでの話合いや講習会を行う事が出来ました。コロナ禍により、今まで出来ていた事や人と逢っていた
事がどんなに恵まれた事だったかを思い知りました。今は、こつこつが大事にしてきた人と人との繋がり
を、支えて下さる皆さまと一緒にzoomでの話合いや講習会を続けられたらと思っております。

支えて下さる皆さまには心からの感謝を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

理事 大野 剛資 (指談にて)

事業報告

支援者講座初級/習得



横浜らいず出張講座/習得



よりみちコンサート/交流



シンコオフクジュク/普及啓発



テキスト制作委員会/生涯学習



サンクスパーティー/交流



竜馬さんヴァイオリンコンサート/交流



香留鼓さんワークショップ/生涯学習



その他、普及啓発活動として、目白大学・首都医校の学生の皆さんに講演をさせていただきました。
2月後半以降は対面での活動を中止し、オンラインにて交流や意見交換等を行いました。

2019年度 活動計算書(その他事業がない場合)

NPO法人こつこつ

(単位:円)

目	金額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		837,000
正会員入会金	5,000	
正会員受取会費	340,000	
賛助会員受取会費	492,000	
2 受取寄附金	1,307,030	1,307,030
受取寄附金		
3 受取助成金等	293,000	293,000
受取助成金		
4 事業収益		238,086
(1) コミュニケーション支援を活用した生涯学習等に関する事業	44,500	
(2) コミュニケーション支援の習得及び活用等に関する事業	14,000	
(3) コミュニケーション支援の普及啓発に関する事業	94,586	
(4) 多様な人々の交流に関する事業	85,000	
(5) コミュニケーション支援に関する相談事業	0	
(6) 参加者の送迎や介助を行うサポーターの派遣に関する事業	0	
(7) その他目的を達成するために必要な事業	0	
5 その他の収益		9
受取利息	9	
経常収益計		2,675,125
(B) 経常費用		
1 事業費		0
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
(2) その他経費		1,721,928
会議費	52,209	
旅費交通費	280,937	
通信運搬費	85,656	
消耗品費	450,370	
印刷製本費	36,571	
修繕費	6,384	
諸謝金	298,000	
協働事業費	100,000	
協力者謝礼品費	56,280	
新聞図書費	0	
会場費	14,100	
諸会費	3,000	
賃借料	10,000	
保険料	12,600	
地代家賃	279,000	
研修費	18,500	
保守料	9,623	
支払手数料	8,698	
事業費計		1,721,928
2 管理費		0
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
(2) その他経費		562,834
会議費	143,538	
旅費交通費	85,179	
通信運搬費	46,036	
消耗品費	87,655	
印刷製本費	7,410	
修繕費	709	
諸謝金	5,000	
協力者謝礼品費	432	
新聞図書費	5,390	
会場費	0	
諸会費	0	
業務委託費	0	
賃借料	0	
地代家賃	81,000	
研修費	0	
保守料	34,069	
慶弔費	10,000	
租税公課	600	
支払手数料	55,816	
管理費計		562,834
経常費用計		2,284,762
当期経常増減額 (A)-(B)・・・①		390,363
(C) 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度増減修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額 (C)-(D)・・・②		0
税引前当期正味財産増減額 (1)+(2)・・・③		390,363
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		1,662,278
次期繰越正味財産額 (3)-(4)+(5)		2,052,641

2019年度 貸借対照表

NPO法人こつこつ

(単位:円)

目	金額	小計・合計
(A) 資産の部		
流動資産		2,245,231
現金預金	2,187,041	
未収金	0	
前払金	0	
前払費用	58,190	
流動資産合計・・・①		2,245,231
2 固定資産		0
(1) 有形固定資産		0
(2) 無形固定資産		0
(3) 投資その他の資産		0
固定資産合計・・・②		0
(A) 資産合計 ①+②		2,245,231
(B-1) 負債の部		
流動負債		192,590
未払金	2,590	
前受金	190,000	
預り金	0	
流動負債合計・・・③		192,590
2 固定負債		0
固定負債合計・・・④		0
(B) 負債合計 ③+④		192,590
(B-2) 正味財産の部		
山形県独立行政法人 災害防止研究センター		1,662,278
当年度正味財産増減額		390,363
正味財産合計		2,052,641
(B) 負債及び正味財産合計 (B-1)+(B-2)		2,245,231

2020年7月31日

NPO法人こつこつ
理事長 里見 見千子様

監事 菅家 肇

私は、特定非営利活動促進法18条の規定に基づき、NPO法人こつこつの2019年度(2019年6月1日～2020年5月31日)の業務監査及び会計監査を実施した。

業務監査(理事の業務執行の状況に関する監査)に当たっては、理事会の会議に出席し、必要と認める場合には質問をおこない、意見を表明した。
会計監査(財産の状況に関する監査)に当たっては、財産の実在性を中心に、帳簿、証拠書類等の閲覧、照合、質問等をおこなった。
(2020年7月29日 ZOOMにて)

これらの監査の結果、当法人の業務は法令及び定款に基づき適正に執行され、会計処理はNPO法人会計基準及び一般に公正妥当と認められる会計の方法によって適正に処理されているものと認められた。

ここに、私は、上記期間に係る事業報告書が、同法人の業務執行の状況を示し、計算書類が2020年5月31日における財産の状況を適正に表示しているものと認める。

以上

介助付きコミュニケーション方法のテキスト発行について

『重度障害者といわれる「私たち」のトリセツ「私たち」と話しませんかー』

2018年より当事者メンバーを中心に制作を進めて参りました、介助付きコミュニケーション方法のテキスト『トリセツ』を発行することができました。

「私たち」のことを広く世間に知ってもらい、一人の人間として一般の人たちと同じように生きていきたい。そうしたメンバーの想いのもと、皆さまからのご支援に支えられ、繰り返しの議論や講演会での実践を踏まえ、ボランティアの編集により、この度1冊のテキストとしてまとめることができました。

このテキストの『トリセツ』というタイトルについてはメンバーからの応募によるものですが、採用には大きく意見が分かれることとなりました。お読みになられるときはぜひ『トリセツ』とした背景をお考えいただきながら、心の声に寄り添っていただければと思います。

『トリセツ』は本来、福祉施設や学校等で講習会をさせていただく際に使用することを想定しておりました。しかし社会状況の変化により、介助付きコミュニケーション方法を理解していただく上で一番大切な“実際の体験”を提供することが難しくなりました。そのような中でも、この『トリセツ』で一人でも多くの理解者を増やすことができるよう、活動を続けていきたいと思っています。お近くの方にも届けたいという方は以下のQRコードよりお申込みください。オンラインでの講習会等のご相談は事務局までお気軽にご連絡ください。



『トリセツ』
お申込みはこちら

